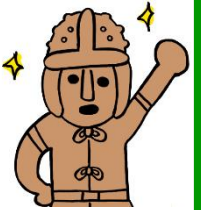


ぐんまには、むかしから受けつがれてきた大切な文化遺産がたくさんあります。神社やお寺、古墳、埴輪、お城、お祭り、昔のくらしに使ったものなどを「文化遺産」とよんでいます。

くわしく調べてみると、自分のまわりにも気づかなかった「すごいもの」がたくさんあることがわかります。

ぜひ見に行ったり調べたりして、興味をもったことを作品にしてみてください！

文化遺産から
わかることも
たくさん
あるよ！



1 主 催 群馬県、群馬県教育委員会

2 応募資格 県内の小学生・中学生

3 テーマ

別紙「自由研究・絵画の題材の探し方」を参考に、ぐんまの文化遺産に興味や疑問、関心をもったことをテーマにしてください。

4 書き方等

(1) 自由研究

- ・ A 4 用紙 10 枚以内（表紙を含む）
- ・ 紙はタテ長に使うってヨコ書きで書いてください。
- ・ 1 枚目は指定の表紙を付け、チェックリストにチェックを付けてください。
- ・ 本文にページ番号を振り、左上を 1 か所ホチキスで留めてください。
- ・ 写真などを貼り付けても大丈夫です。

(2) 絵画

- ・ A 4 サイズ（297mm×210mm）画用紙（タテでもヨコでも大丈夫です）
- ・ 裏面に指定の応募票を貼り、チェックリストにチェックを付けてください。
- ・ クレヨン、水彩絵の具、ポスター用絵の具などで描いてください。
- ・ パソコンで作った絵や立体作品は受付できません。

5 提出日、提出方法など

(1) 学校提出（学校で取りまとめをする場合）

- ① 提出物： 紙に書いたもの、または印刷したもの。
学校に提出する自由研究のみデータ提出ができます。
- ② 提出期限： 学校が決めた日までに提出してください。
- ③ 提出方法： 学校の先生の指示にしたがって提出してください。
- ④ 返却： 学校を通じてお返しします。

(2) 直接提出（学校での取りまとめがない場合）

- ① 提出物：紙に書いたもの、または印刷したもの。データ提出はできません。
- ② 提出期限：令和8年9月4日（金）までに提出してください。
- ③ 提出方法：以下の住所へ郵送で提出してください。
〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 群馬県庁文化遺産課
※封筒の左側に自由研究応募または絵画応募と赤字で書いてください。
- ④ 返却：学校を通じてお返しします

6 表彰

小学生の部・中学生の部それぞれで以下の賞を予定しています。なお、応募いただいた方全員に参加賞を差し上げます。

- ・知事賞 1点
- ・県議会議長賞 1点
- ・教育長賞 1点
- ・県立歴史博物館特別館長賞 1点
- ・優秀賞 10点程度
- ・奨励賞 15点程度
- ・特別賞 若干

7 表彰・展示

入賞作品は令和8年12月に開催する表彰式で表彰を行い、また展示を行う予定です。また、入賞作品及び氏名・学校名は報道発表し、県ホームページに掲載します。

8 問合せ先

群馬県庁文化遺産課（027-226-2326）

【参考にしてね】

令和7年度東国文化自由研究入賞作品	令和6年度文化財の絵コンクール入賞作品	デジタル版「東国文化副読本～古代ぐんまを探索しよう～」
		

※これまで実施してきた「東国文化自由研究」及び「ふるさと群馬のたからもの文化財の絵コンクール」は、今年から「ぐんまの文化遺産自由研究・絵画コンクール」になりました。

ご応募、お待ちしております！！

自由研究・絵画の題材の探し方（児童生徒用）

わたしたちのまわりには、ふるさとの歴史を物語るものがたくさんあります。たとえば、神社やお寺、古墳、埴輪、お城、お祭り、昔の暮らしに使ったものなどです。これらのふるさとの宝物として大事にされてきたものを「文化遺産」とよんでいます。古くから守り伝えられた群馬県の文化遺産から、自由研究や絵のテーマを選んでください。

1 文化遺産の探し方

学校の図書室や各地にある図書館にある郷土・歴史関係の資料を探したり、博物館・資料館へ行ったりしてみましよう。新しいことが見つかるかもしれません。

2 題材について

群馬の文化遺産の中から、興味をもったものを自由に選んでください。実際に見に行ったり調べたりして、感じたことや思ったこと、ふしぎに感じたことを大切にしましょう。

3 ルール

その1

群馬県内にある文化遺産を選んでください。

※群馬県に関係ない文化遺産（例：日光東照宮や京都のお寺など）はテーマにしないでください。ただし、例えば群馬県で発見され、東京の博物館にあるものは、選んでも大丈夫です。

その2

古くから守り伝えられた、歴史的な文化遺産を選んでください。

※おおむね50年よりも前（1975年くらいよりも前）の文化遺産としてください。

→旧石器時代、縄文時代、弥生時代、古墳時代、奈良時代、平安時代、鎌倉時代、室町時代、戦国時代、江戸時代、明治時代、大正時代はすべて大丈夫です。

4 文化遺産の例（えらぶときのヒント）

（1）昔からある建物や石碑など

- 神社、お寺、民家（昔の人が暮らした家）など
- 昔の橋、工場、鉄道施設など
- 石でつくられた記念碑や道祖神、庚申塔など

（2）地面の上や土の中に残された、昔の人による生活や行動の跡（遺跡）

- 古墳、城、竪穴住居跡、古代のお寺や役所跡など

(3) 昔むかしの人ひとがつくったとうぐ道具どうぐなど

- 埴輪はにわ、土偶どくう、縄文土器じょうもんどき、弥生土器やよいどき、石器せつき、土製品どせいひんなど
- 古文書こもんじょ、仏像ぶつぞう、甲冑かちゅう、刀かたな、日本画にほんがなど

(4) 昔むかしからつづけられてまついるお祭りおまつりや年中行事ねんちゅうぎょうじ

- 獅子舞ししまい、神楽かぐら、お盆行事おぼんぎょうじ、お茶講おちやこうなど

(5) 古い生活ふるやお祭りおまつりに使つかわれてとうぐいた道具どうぐ

- 獅子舞ししまいの獅子頭ししがしら、人形浄瑠璃にんぎょうじょうるりの人形にんぎょうや舞台ぶたい、魚さかなを捕とる道具どうぐ、養蚕用具ようさんようぐなど

(6) 珍しい地形めずらや貴重ちげいな動物きちょう・植物どうぶつ・植物しょくぶつなど

- 古ふるくからある庭園ていえん、滝たき、溪谷けいこく、独特どくとくな形かたちの山やまなど
- 貴重きちょうな動植物どうしょくぶつがとちいる土地ち、昔むかしからの言い伝えいがある巨木きよぼくや名木めいぼく、珍めずらしい種類しゅるいの植物しょくぶつ、珍めずらしい種類しゅるいの動物どうぶつやチョウちょう、巨石きよせきなど